

日刊工業新聞社
2014年「第57回十大新製品賞 本賞」受賞

FUJITSU Managed Infrastructure Service FENICS II M2Mサービス
FUJITSU NETWORK M2M-GW

M2Mクラウドで遠隔地の機器情報を活用

課題と効果

課題

- M2M環境のネットワーク構築のためにコストがかさみ、試行できない。(専用モバイル通信網や組み込みサーバ)
- エンドユーザへのクラウドサービスを提供したいが、ネットワーク設計やセキュリティが不安である。
- 機器の設置環境に応じて、有線やモバイルを組み合わせた必要がある。

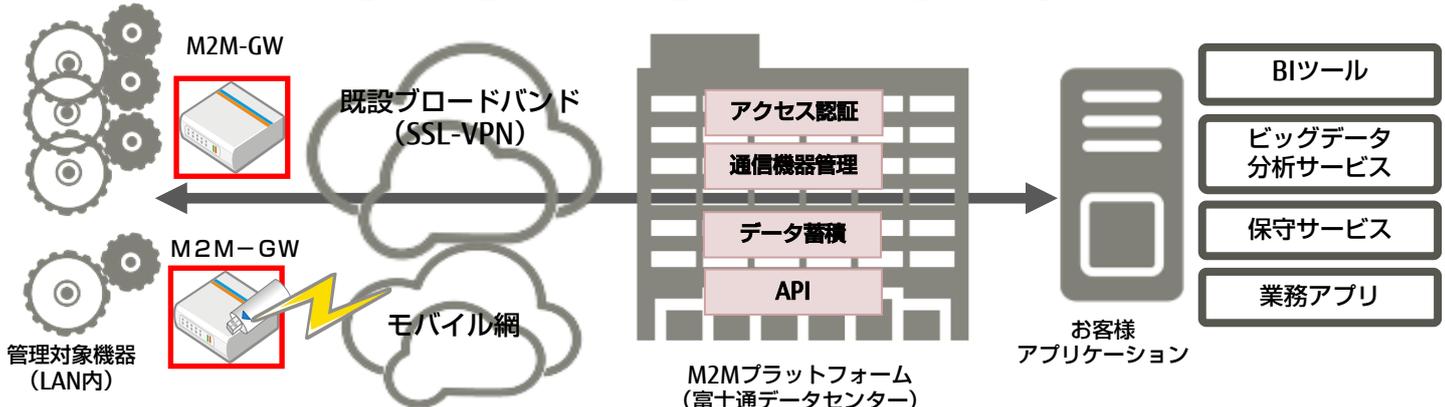
解決

- 既設のネットワーク環境 (LAN/WAN) を利用することでコストを抑えて、スタート可能です。
- 独自の通信機器により、アドレス重複やセキュリティを意識せずにクラウド用ネットワークを構築可能です。
- 有線・モバイルの接続が可能なインフラ (端末～プラットフォーム) をサービス提供します。

サービス概要

遠隔地に点在する機器からの情報を収集し、活用するためのサービスです。
通信機器～ネットワーク～M2Mサービス基盤 (クラウド) をトータルで提供します。

- 独自開発の通信機器「M2M-GW」により、簡単・セキュアにM2Mの専用ネットワークを構築可能
 - ・既設ネットワーク環境に「**FENICS II M2M-GW**」をアドオンするだけで、**情報収集専用のネットワークを構築可能です。**
 - ・機器をネットワーク接続する際に発生する、**アドレス重複の問題、セキュリティの問題をクリア**しています。
 - ・有線ネットワークが利用できない場所では、**モバイル通信も利用でき、お客様の機器設置環境に応じて柔軟に対応**できます
- M2Mプラットフォームの機能として、通信機器の集中管理やアプリケーション連携などを提供します。



お客様のメリット

プロセス改善

M2Mクラウドを共通プラットフォームとして、各部門のプロセスを改善できます。

- ・企画：稼働情報と販売情報を組み合わせる事で、有望市場を把握した施策立案
- ・開発：稼働情報により強化ポイント (部品・機能) を絞り込んだ効率的な開発
- ・販売：使用状況に応じた設備更新提案や運用改善提案による顧客満足度の向上
- ・保守：リモート診断による早期解決や保守部品の適切な配備によるコスト削減

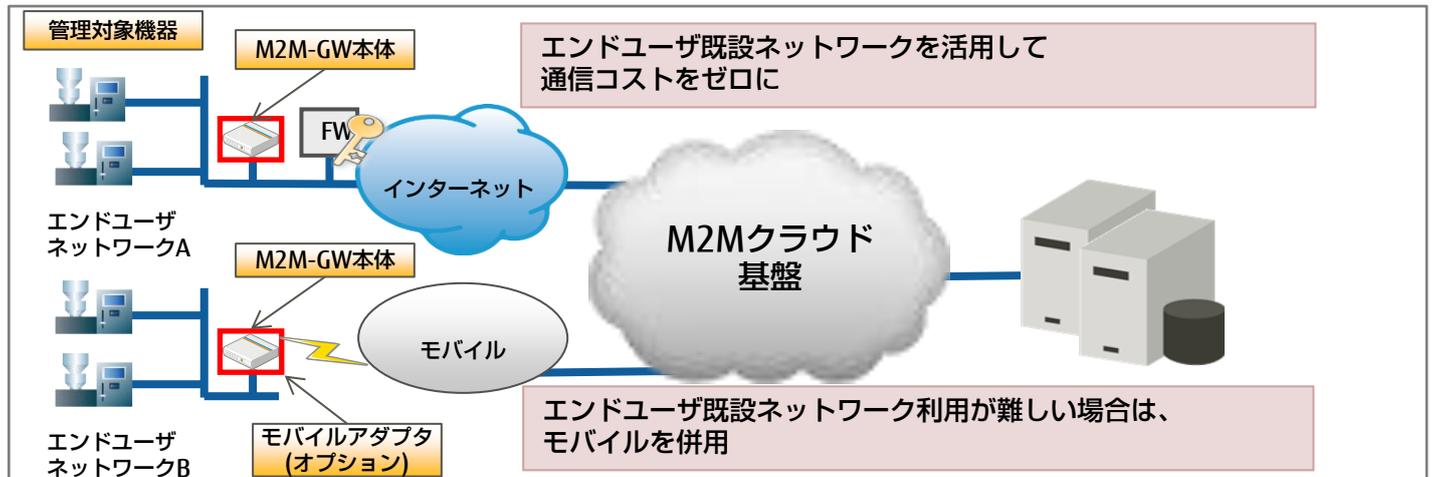
新ビジネス創出

M2Mクラウドにより、エンドユーザに様々なオンラインサービスを実現できます。

- ・産業：機器・ロボットなどの遠隔制御サービス
- ・リテール：POS端末/ゲーム機/自販機のオンラインサービス
- ・公共：モニタリングサービス (環境、構造物、水質など)

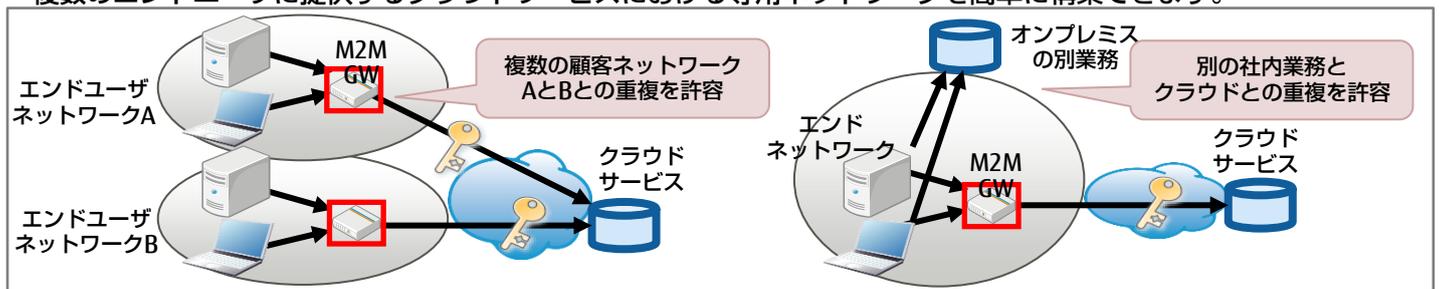
インフラ構築にかかる通信コストを抑制

M2M通信機器「M2M-GW」により、既設ネットワークやブロードバンドをM2M用ネットワークとして利用することができます。通信コストを抑えて多種多様なデータ収集が可能です。



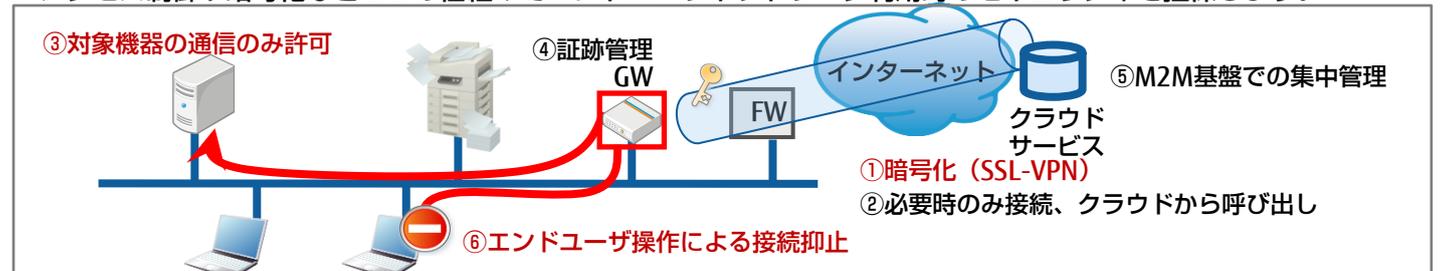
複雑なネットワーク設計が不要

アドレスのバッチングを回避する技術により、複雑なネットワーク設計が不要です。複数のエンドユーザに提供するクラウドサービスにおける専用ネットワークを簡単に構築できます。



強固なセキュリティ

アクセス制御や暗号化など6つの仕組みでエンドユーザネットワーク利用時のセキュリティを担保します。



ご参考価格

【M2Mサービス】

種別	標準価格	備考
初期費用	基本利用料：350,000円 ID利用料：200円	・ M2M-GW利用時 ・ モバイル回線費用は 含まれません。
月額費用	基本利用料：170,000円 ID利用料：300円	

【M2Mサービス用通信機器】

種別	標準価格
M2M-GW本体	38,000円
モバイルアダプタ	16,500円

*FENICSイントラネットサービス未導入のお客様は、別途、当社データセンターとお客様拠点の接続回線（ビジネスVPN等）が必要になります。（初期費：¥73,400 月額費：¥30,700 フレッツ光ネクストファミリーハイスピードタイプ、レンタルルータの場合）

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9：00～17：30（土・日・祝日・年末年始を除く）

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンタ

2013年12月

このカタログに掲載されている内容については、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。